【FdData 中間期末：中学社会地理】

[インド]

◆パソコン・タブレット版へ移動

[宗教]

[問題](要点把握)

次の下線部 A～F で誤っているものを 1 つ選び，正しい語句に直せ。

南アジアでは，A バラモン教徒が多く，インドでは約 80%をしめている。A 教徒は，牛を神の使いと考え B 牛肉を食べない。また，C ガンジス川は聖なる川とされ，人々が水に身をひたして沐浴を行う。A 教は D カースト制度といわれる身分制度とつながりが深い。パキスタンやバングラデシュでは E イスラム教徒が，スリランカでは F 仏教徒が多く見られる。

[解答]A ヒンドゥー教徒

※出題頻度：「ヒンドゥー教○」「カースト制度△」「パキスタンとバングラデシュはイスラム教△」「スリランカは仏教△」

[問題](入試問題)

　インドの国民の 80％以上はヒンドゥー教徒である。次のア～エのうち，ヒンドゥー教徒の生活のようすとしてあてはまらないものはどれか。1 つ選んで，その記号を書け。

ア　牛を肉として食べることはないが，乳や糞は利用する。

イ　ある都市の方向に向かって，1 日に 5 回礼拝する。

ウ　ガンジス川を聖なる川として信仰している。

エ　カースト制度とよばれる身分制度が受けつがれている。

(香川県)

[解答]イ

[問題](前期期末)

次の各問いに答えよ。

(1) インドで一番多くの人が信仰している宗教は何か。

(2) (1)と結びつきが強い古くからある身分制度は何か。

(3) インドの人々が沐浴を行う聖なる川は何か。

(4) パキスタンやバングラデシュでおもに信仰されている宗教は何か。

(5) スリランカでおもに信仰されている宗教は何か。

[解答](1) ヒンドゥー教　(2) カースト制度　(3) ガンジス川　(4) イスラム教　(5) 仏教

[中国とインドの人口]

[問題](要点把握)

　次の下線部A～Dで誤っているものを1つ選び，正しい語句に直せ。

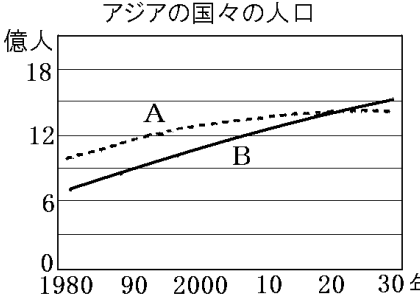
　A 一人っ子政策をとったために，B 中国の人口増加率が低下しているのに対し，C インドは出生率が高い状態が続いている。2023 年に，D 中国の人口がインドの人口を上回った。

[解答]D インドの人口が中国の人口を上回った

※出題頻度：この単元はしばしば出題される。

[問題](2 学期中間)

次の各問いに答えよ。



(1) グラフ中の A，B に適する国名を答えよ。

(2) 次の文章中の①，②にあてはまる語句を答えよ。

　A の国では，夫婦 1 組あたりの子どもの数を 1 人に制限する(　①　)政策を実施してきたため，人口の増加率が(　②　)しつつある。これに対し，B の国は出生率が高く人口増加率も高いため，2023 年に，B の人口が A の人口を上回った。

[解答](1)A 中国　B インド
(2)① 一人っ子　② 低下

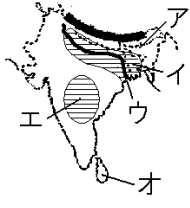
[問題](2 学期中間)
　2022 年に中国とインドの人口がほぼ等しくなり, 2023 年にインドの人口が中国の人口をこえた。その理由を「一人っ子政策」「人口増加率」「出生率」という語句をもちいて答えよ。

[解答]一人っ子政策をとってきた中国の人口増加率が低下しているのに対し，インドは出生率が高く人口増加率も高いため。

[インドの農業]

[問題](要点把握)

次の下線部 A～I で誤っているものを 2 つ選び，正しい語句に直せ。



インドの農業の中心は A ヒンドスタン平野(右図イ)である。年降水量が 1000mm 以上の B ガンジス川(ウ)下流域では C 小麦が栽培されている。降水量が 500mm 以上 1000mm 以下の D ガンジス川上流地域やインダス川流域では，乾燥した気候に適した E 米の栽培が行われている。また，輸出用の作物の栽培もさかんで，降水量の多い F アッサム地方(ア)やスリランカ(オ)の高地では G 茶，乾燥した北西部や H デカン高原(エ)では

I 綿花が生産され，世界各地に輸出されている。南アジアでは，人口増加による食料不足が心配されたので，作物の品種改良や化学肥料の普及などが進められてきた。その結果，インドやパキスタンでは，米や小麦の生産量が大幅に増えた。

[解答]C 米，E 小麦
※出題頻度：「米(ガンジス川下流)△」「小麦(ガンジス川上流)△」「茶(アッサム地方，スリランカ)△」「綿花(デカン高原)△」

[問題](2 学期中間)

次の文章中の①～④に適語を入れよ。

インドの農業の中心はヒンドスタン平野である。降水量が多いガンジス川下流域では(　①　)が，降水量が少ないガンジス川上流地域やインダス川流域では，(　②　)の栽培が行われている。また，アッサム地方やスリランカの高地では(　③　)，乾燥した北西部やデカン高原では(　④　)が生産され，世界各地に輸出されている。

[解答]① 米　② 小麦　③ 茶　④ 綿花

[問題](後期中間)

次の各問いに答えよ。

(1) インドの農業の中心は右図のAの川流域に広がるBの平野である。Aの川，Bの平野の名前を答えよ。

(2) 降水量の多い A 川の下流部ではどのような作物が栽培されているか。1 つ答えよ。

(3) 降水量の少ない A 川の上流部ではどのような作物が栽培されているか。1 つ答えよ。

(4) 図中の●，▲は何という農産物の分布を表しているか。それぞれ答えよ。

[解答](1)A ガンジス川　B ヒンドスタン平野　(2) 米　(3) 小麦　(4)● : 綿花　▲ : 茶

[インドの情報通信技術産業]

[問題](要点把握)

次の下線部A～Gで誤っているものを2つ選び，正しい語句に直せ。

インドでは，右図XのAベンガルールを中心にB IT関連産業(情報通信技術関連産業)がさかんである。B産業がさかんなのは，インドでは，もともとC物理の教育に力を入れており，さらに，Dイギリスの植民地であった関係からE英語を話せる人が多いからである。身分と職業を制約するFカースト制度の影響を受けにくいため，人々に広く受け入れられたという側面もある。当初はアメリカのGシリコンバレーなどへインドの技術者が渡り，ソフトウェアの開発にたずさわっていたが，現在は国内での開発が中心になっている。

[解答]B ICT 関連産業，C 数学

※出題頻度：「情報通信技術関連産業(ICT 関連産業)○」「英語や数学○」「カースト制度の影響を受けにくい△」「ベンガルール△」

[問題](2 学期中間)

　インドで ICT 関連産業が発展した理由として適切でないものを次のア～エから１つ選べ。

ア　カースト制度に影響をあまり受けないため，仕事に就く人が多いから。

イ　数学の教育水準が高いから。

ウ　英語を話せる低賃金の技術者が多いから。

エ　アメリカと時差がないため，仕事を効率的に分担できるから。

[解答]エ

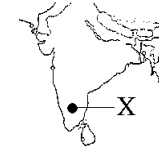
[問題](2 学期中間)

　次の文章中の①～⑤に適語を入れよ(または，適語を選べ)。

　インドで(　①　)関連産業が急成長している背景には，②(数学／情報)の教育水準が高いことと，(　③　)語を話せる④(高／低)賃金の技術者が多いことなどがある。また，この産業の仕事につく人が多く出てきたのは，宗教の⑤(バイシャ／カースト)の影響をあまり受けないためでもある。

[解答]① ICT(情報通信技術)　② 数学　③ 英　④ 低　⑤ カースト

[問題](2 学期期末)



最近，インドではソフトウェア開発などの仕事が増えている。

(1) このような産業を何産業というか。アルファベットを使って書け。

(2) 1990 年代に経済の自由化が進み，欧米の情報専門会社が進出した地図中の X の都市名を答えよ。

(3) インドの(1)の産業の成長で重要な役割を果たした人々の多くは，アメリカの(1)産業のさかんな地域で働いていた。そのアメリカの地域名を答えよ。

(4) インドで現在，(1)の産業が急速に発達している理由を，人材という面から説明せよ。

[解答](1) ICT 関連産業(ICT 産業)
(2) ベンガルール　(3) シリコンバレー
(4) インドはもともと数学の教育に力を入れており，英語を話せる人が多いから。

[コールセンターなど]

[問題](要点把握)

　次の下線部A～Eで誤っているものを1つ選び，正しい語句に直せ。

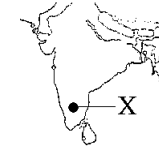
　インドは，A ICT関連産業が世界で最も発達しているアメリカ合衆国と，B 約1 日の時差があるため昼と夜が反対になる。また，インドではC 英語を話せる人が多い。こうした利点を生かし，アメリカ合衆国が夜の間に，D コールセンター(電話対応)業務やE ソフトウェアの開発などの仕事をアメリカ合衆国の企業から請け負うことで，インドのA産業は大きく成長した。

[解答]B 約半日の時差がある

※出題頻度：「約半日の時差○」「英語を話せる人が多い○」「ソフトウェアの開発△」「コールセンター(電話対応)業務△」

[問題](後期中間)

次の文章中の①～③に適語を入れよ。



右図は，アメリカの企業がインドの(　①　)(地図中 X の都市)に開設したコールセンターのようすを示している。

インドにコールセンターを置いた理由は，インドでは(　②　)を話せる人が多いことと，アメリカと約半日の(　③　)があるため，夜中でも問い合わせ電話への対応ができることである。

[解答]① ベンガルール　② 英語
③ 時差

[問題](2 学期期末)

　アメリカの企業A 社は，夜の時間にインドのコールセンターB 社に電話をつなぐことにより，A 社への電話に 24 時間対応ができる。これはどのようなことを利用した仕組みか。
言語と時差の点から簡単に説明せよ。

[解答]インドでは英語を話せる人が多いことと，インドとアメリカでは約半日の時差があること。

【各ファイルへのリンク】

社会地理

[世界 1]　[世界 2]　[日本 1]　[日本 2]

社会歴史

[古代]　[中世]　[近世]　[近代]　[現代]

社会公民

[現代社会]　[人権]　[三権]　[経済]

理科 1 年

[光音力]　[化学]　[植物]　[地学]

理科 2 年

[電気]　[化学]　[動物]　[天気]

理科 3 年

[運動]　[化学]　[生殖]　[天体]　[環境]

【FdData 中間期末製品版のご案内】
この PDF ファイルは, FdData 中間期末を PDF 形式(スマホ用)に変換したサンプルです。製品版の FdData 中間期末は Windows パソコン用のマイクロソフト Word(Office)の文書ファイル(A4 版)で, 印刷・編集を自由に行うことができます。
◆FdData 中間期末の特徴
中間期末試験で成績を上げる秘訣は過去問を数多く解くことです。FdData 中間期末は, 実際に全国の中学校で出題された試験問題をワープロデータ(Word 文書)にした過去問集です。各教科(社会・理科・数学)約 1800～2100 ページと豊富な問題を収録しているため, 出題傾向の 90%以上を網羅しております。
FdData 中間期末を購入いただいたお客様からは,「市販の問題集とは比べものにならない質の高さですね。子どもが受け

た今回の期末試験では，ほとんど同じような問題が出て今までにないような成績をとることができました。」,「製品の質の高さと豊富な問題量に感謝します。試験対策として，塾の生徒に FdData の膨大な問題を解かせたところ，成績が大幅に伸び過去最高の得点を取れました。」などの感想をいただいております。

◆サンプル版と製品版の違い

ホームページ上に掲載しておりますサンプルは，製品の全内容を掲載しており，どなたでも自由に閲覧できます。問題を「目で解く」だけでもある程度の効果をあげることができます。しかし，FdData 中間期末がその本来の力を発揮するのは印刷ができる製品版においてです。印刷した問題を，鉛筆を使って一問一問解き進むことで，大きな学習効果を得ることができます。さらに，製品版は，すぐ印

刷して使える「問題解答分離形式」，編集に適した「問題解答一体形式」，暗記分野で効果を発揮する「一問一答形式」(理科と社会)の 3 形式を含んでいますので，目的に応じて活用することができます。

FdData 中間期末の特徴(QandA 方式)

◆FdData 中間期末製品版の価格

社会地理，歴史，公民：各 7,800 円

理科 1 年，2 年，3 年：各 7,800 円

数学 1 年，2 年，3 年：各 7,800 円

ご注文は電話，メールで承っております。

FdData 中間期末(製品版)の注文方法

※パソコン版ホームページは，Google などで「fddata」で検索できます。

※Amazon でも販売しております。
（「amazon　fddata」で検索）

【Fd 教材開発】電話：092-811-0960

メール： info2@fdtext.com